



## 2013年 8月9日(金)～

### 8月29日(木)の活動

#### ○ 北陸新幹線 建設促進石川県民会議総会 8月10日(土) 金沢市

石川県地場産業振興センターにおいて、「北陸新幹線建設促進石川県民会議総会」が開催され、谷本石川県知事(県民会議名誉会長)、深山石川県商工会議所連合会会頭(県民会議会長)をはじめ、森元首相、岡田自民党整備新幹線等鉄道調査会幹事長ら石川県選出国會議員、永原北経連会長、関西経済連合会など約1,000名が出席した。

冒頭、谷本知事は、「金沢-敦賀間は、工期短縮による早期開業が必要。敦賀以西については、国でルートを決し、フル規格による整備方針を明確化することが必要。与党において、ルート問題の議論が深まることを期待する。」と挨拶した。

永原会長は、北陸経済界を代表し「北陸の一体的な発展には、大幅な工期短縮による敦賀までの早期開業が何としても必要。安倍政権は、国土強靱化を法整備することによって、国の施策として進めようとしており、大阪までの全線フル規格による早期整備が当然なされるべき。」と述べた。(担当:小林)

#### ○ 講演会「メタンハイドレート・シェール資源をめぐる最近の動向」

8月27日(火) 富山市

産業技術総合研究所 成田 英夫 メタンハイドレート研究センター長と、石油天然ガス・金属鉱物資源機構 野神 隆之 上席エコノミストを講師に迎え講演いただき、企業・団体から約100名が参加した。

成田氏は、日本海にも存在するメタンハイドレートについて、「日本の排他的経済水域内にあることが重要。利用可能になれば、資源外交カードとして、日本のエネルギー調達コスト低減に貢献する可能性がある」と説明。野神氏は、シェール資源(ガス・石油)について「世界のエネルギー価格安定化にはプラスであるが、米国など産出国の産業競争力向上が日本経済に与える影響等に注意が必要」と指摘した。(担当:岩田)

#### ○ 第2回 高信頼システム情報交流会

8月9日(金) 金沢市

北陸先端科学技術大学院大学、(一財)北陸産業活性化センターと共催で、富士通(株)統合商品戦略本部 利光 哲哉 シニアエキスパートを講師に迎え、「企業の身近なビッグデータご活用」と題して講演いただき、企業・団体から約50名が参加した。

講演後は、ビッグデータを企業が利用する場合のデータ収集・分析の方法や留意点等について意見交換がなされた。(担当:岩田)

#### ○ いしかわ環境フェア

8月24日(土)～25日(日) 金沢市

北陸環境共生会議は、いしかわ環境フェア 2013に北陸電力(株)ワンダー・ラボの協力を得て出展し、児童向けに科学実験教室を開催した。

「発電から考えるエコ・省エネ実験」と題した実験教室を2日間で8回開催し、毎回約20名の親子が実験・工作教室を通じてエコ・省エネ実験を楽しく学んだ。

両日は、「いしかわの近未来の環境技術展」「いしかわの里山里海展 2013」も併催された。

(担当:吉井)

## お知らせ

#### ○ 企業の知的財産戦略に関する講演会

10月8日(火)14:00～ ITビズ 初音 武蔵(金沢)

金沢工業大学の上條 由紀子 准教授を講師に迎え、技術標準化をめぐる国際動向を踏まえた企業の知的財産戦略について講演いただく。

詳細は下記URL参照。 ※参加費無料

[<http://www.hokkeiren.gr.jp/STC/>]

[お問い合わせ]

イノベーション推進事業部(岩田) ☎076-265-8656

#### ○ 構造改革特区の提案募集および事前相談

内閣官房 地域活性化統合事務局では、構造改革特区における新たな規制の特例措置の提案を募集するとともに、これに先立ち事前相談を受け付ける。

募集期間:10月15日(火)～11月15日(金)

相談期間:9月2日(月)～11月15日(金)

詳細は下記URL参照。

[<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/kouzou2/index.html>]

[お問い合わせ]

内閣官房 地域活性化統合事務局

☎03-5510-2468 Email:toc@cas.go.jp

## 今後の主な活動予定

□ 9月10日(火)、11日(水)

第18回 三経連経済懇談会 <場所:ホテルフジタ福井>  
(上記懇談会は、北経連役員が対象です)

□ 10月4日(金)

第55回 西日本経済協議会総会

<場所:ホテル阪急インターナショナル(大阪市)>

□ 10月31日(木)

第40回 (一社)日本経済団体連合会との経済懇談会

<場所:富山市>

※別途、正式にご案内いたします。